

議会活動の在り方検討特別委員会記録

招集(開催)年月日	令和6年9月10日(火)		
招集(開催)場所	岩美町役場 全員協議会室		
出席委員	田中克美委員長、宮本純一副委員長、升井祐子委員、森田洋子委員、吉田保雄委員、田中伸吾委員、寺垣智章委員、川口耕司委員、柳正敏委員、足立義明委員、澤治樹委員(副議長)		
欠席委員	なし		
議長の出席	あり		
職務出席者	中島議会事務局長		
傍聴者	なし		
開会	15時11分		
記録者	議会事務局 宮内書記		
調査事項	別紙日程表のとおり		
協議の経過			
日程	発言者	内容	
開会	田中克美委員長	*起立、礼 始める。 橋本議長あいさつをお願いする。	
あいさつ	橋本議長	進めてほしい。	
協議事項 (1)	田中克美委員長	きょうは8月30日の議会活動の在り方検討委員会の確認を踏まえて、今後のことについて皆さんと協議して決めていきたいと思う。 協議事項にあるように、議員報酬改定のスケジュールについて、こういうスケジュール感で進めていきたいと思う。 町民との意見交換や報酬審議会のことなどがあるので、この通りではないかもしれないが概ねこういう流れで進めたいと思う。この方向で確認できたら、執行部に報酬審議会の委員の選考をお願いしたいと思っている。 概ねこの流れでよろしいか。	
	皆	よい。	
	田中克美委員長	町民との意見交換会についてだ。町民全体に呼びかけて、中央公民館あるいは中央公民館が駄目なら役場の中の会議室を使っての意見交換会をしたいと思う。それの案内の文案だ。日時の欄をあけているのでこの日程をきょうここで決めていただきたい。それから案内文の下の方に米印で書いているが、この町民全体に向けた会だけではなくて、自治会とか各種団体等との意見交換会を開催したいということを併せてお知らせするというものにしている。 意見交換会をそれぞれにやりたいと思ってるのは、一つは、結論はどうなるか分らないが、町民の皆さんの一一定の納得と合意を得られたものを諮問するということにしているので、それに参加していない人に対する説得力というか、そういうのを確保したいというのがあつて、意見交換会への町民さんの参加人数を、何回か合わせてそれなりの人数を確保したいという思いがある。参考だが、以前勉強で資料を皆さん	

		<p>にお渡しした湯沢市が5万円引き上げたときは、町民との意見交換が確か80何人ぐらいで、人口比で岩美町にはめると21人か22人ぐらいだが、その比率でいいわという訳にはちょっとならないので、50~70人ぐらいは、合計でそれぐらいにはしたいなという思いで、いろんなところに声をかけて、我々が出かけていって理解を得る、議論するということをやりたいと思っている。</p> <p>それで、この9月中旬から10月中旬の意見交換会の分を、自治会とか婦人会とかPTAとか保護者会とか、商工会青年部とかまちづくりの会とかいろいろ書いているが、これ以外でも他からも希望が来るかもしれないが、それにも応えていきたいなと思っている。そういう思いでこの意見交換会の案内文は作成している。文章はこれでよしということであれば、あとは日にちを…。</p>
	足立委員	それは委員長副委員長に一任だ。
	田中克美委員長	この部分については土日祝日をあてたいと思う。
	足立委員	どうしても出れない人は仕方ないから、一任だ。
	田中克美委員長	今の見込みというか、会場の関係を調べてるので中島議会事務局長から言ってもらう。
	中島議会事務局長	土日祝で調べたが、9月21、28、29日はあいている。22、23日は公民館が休みだ。もし22、23日にされる場合は、役場の方ですることになる。どうだろうか。
	柳委員	いま足立委員が言われたように最終的には日程は委員長副委員長に一任するが、意見交換を行う順序として僕が思うのは、ある程度こういう団体を一通りされた後でないと混乱すると思う。例えばここに例として挙げてあるが自治会を筆頭に婦人会、商工会などこういった公共的な団体からきちんと説明して伺った後で、対一般の町民さんという形にされないと、初めに町民さんを先行させると混乱すると僕は思う。こういった団体組織が確立して設定してある以上は、こちらを優先してできる限り多くの団体と折衝を行うのがいいと思う。それを完結させてから一般町民との意見交換会ということに持っていくないと。その後の日程については、その流れを踏まれた中で委員長副委員長さんに一任する。
	田中克美委員長	このチラシに書こうとしている日付は、全体の会でこちらが出かけるのでなく来てもらう会だが、これはとどめの一発にしたいということか。
	柳委員	<p>僕はそう思う。各種団体、自治会さんが僕は一番初めに当然、ご意見を伺うべき団体だと思うのだが、そういう団体と、きちんと我々の思いも伝えながら説得というか了承いただく方向である程度形にして、それで最後住民さんに、こういった折衝もしたという説明も入れながら最後のまとめとしてされないと混乱すると思う。</p> <p>この団体さんも町民さんの代表となって組織化されておられる方々なので、議会はこう思ってるというのを優先的に申し述べるべきだと僕は思う。</p> <p>最終的に一般町民さんに議会としてこういった考えがありますということで、まずは各種団体にきちんと説明させてい</p>

		ただくというのが筋じゃないかと僕は思っている。
	田中克美委員長	今、柳委員から出た意見についてはどうか。 吉田委員。
	吉田委員	まちづくりの会は、9月の14日に月例で集まっている。 14日土曜日午後2時から中央公民館で、15、16名出席すると思う。
	田中克美委員長	参加する対象は会員全員か。
	吉田委員	会員全員が対象ではなくて…。
	足立委員	まちづくりの会だけ云々じゃなくて、全体の考え方をまずは決めて、そしてその次に、ということにしよう。
	田中克美委員長	柳委員の案はどうか。
	柳委員	まず、例えば僕の案だが自治会長さんが一番優先だと思うのでそこをまずこちらの方から依頼をかけて、次は例えば老人クラブとか商工会だとか、ある程度一定の団体を、説明会というか意見交換会を終えた後に、そのチラシの日付を入れるのは委員長副委員長に一任するので、いついつ開催でということで示されればいいと思う。 各種団体が先行させられるべきだと僕は思う。
	田中克美委員長	そういう考え方で、そういう取組み方でよろしいか。
	皆	よい。
	田中克美委員長	それとこの全町民に呼びかけて集まってもらう分については、もちろん都合が悪い人は別だが、基本は全員が参加することにしたい。希望に応じて出かけていく分は、常任委員会ごとで基本2班に分けたいと思う。その方が機動的ではないかと思う。かなり短い期間の中で組むので、どうしても出れないという人が出てくるので、絶対参加するという義務にはしないようにしようと思う。 少なくとも5名ぐらいは参加できるようにして、それで日程を産業福祉、総務教育で分けて。
	柳委員	分けてもしも言うことがちぐはぐだったらダメだ。参加できる12名が全員行かれればいい。多分、一般で公募しても、多くて3、4か所だと思う。分けて大変なことになる可能性もある。
	田中克美委員長	今言われたことを受けてというわけじゃないが、私と宮副本委員長はどちらにも必ず出る。産業福祉の方に宮副本委員長にも加わってもらうし、総務教育の方には私も出る。そういうふうに考えている。
	寺垣委員	何かの団体で、例えば岩井なら岩井でちょっと説明してほしいから来てくれと町民さんから言われてそこに行くとなったら、今日は産業福祉の日なので産業福祉の委員会が行く、明日は総務教育の日だから総務教育の委員が行く、という考え方か。それとも、例えばその日に2つあるなら別れていけばいいと思うが、その日1団体だけとかなら皆で行けばいいと思うが。
	田中克美委員長	相手側の、町民さんの方が数が少ないともあり得るので、あんまりこちらが頭数揃えて出るのはちょっと、というのがある。 議会活動の在り方検討特別委員会正副委員長の2人は必ず

		出る。
	柳委員	住民さんが恐れを感じたらいけないというのも分かるが、この件に関して、常任委員会で分けるその区分けがよく分からない。議会活動の在り方検討特別委員会と議員報酬に関する小委員会の委員長たちで出ればいいのでは。
	田中克美委員長	意見交換の希望がたくさん来てほしいという思いもあって、それに皆が付き合つたら大変だなということを考えてのことだ。だけど責任をとって正副委員長2人は必ず出るということ。
	澤委員（副議長）	過去の議員報酬に関する小委員会の決め方が、小委員会の委員さん以外は分からぬ。
	田中克美委員長	この前の確認が最終到達だから、それを頭に入れてもらえばいい。経過は関係無し。途中の経過を全部つぶさに知らないと最後のまとめが分からぬということではないので。 それとついでなので言うが、地方議会人の9月号に、全国町村議会議長会の部長さんが書いてる記事がある。前編なので次の号に後編が載ると思うが「議員報酬の改善に係る課題」という記事だ。僕らがこれから臨むにあたってはこれが参考になるのでぜひ読んでほしい。町民さんにこれを話をするんじゃなくて、我々が頭に入れておくという意味でだ。 いいか。大体そういう方向で行く。
	皆	はい。
	田中克美委員長	それで、協議事項に書いてある特別職報酬等審議会は、冒頭に言ったように、きょうのこの確認を踏まえて執行部に申し入れる。併せて全員かどうかは別にして我々議会活動の在り方検討特別委員会と、報酬審議会の皆さんとの意見交換もやることも含めて町長に言うので、そのつもりで人選をしてもらうというふうにする。よろしいか。
	皆	はい。
	田中克美委員長	ということで、終わったが、その他あるか。
	中島議会事務局長	スケジュールのことだが、今予定としては10月の中旬が報酬審議会の開催ということになっているので、意見交換会を最後にやるとしたら10月の中旬にはしないといけないという形になるのか。
	田中克美委員長	そうしたら、9月28日の土曜日、中央公民館が空いているので14時～16時で押さえておく。それまでに自治会とかいろんなところに。よろしいか。
	足立委員	強制ではないな。
	田中克美委員長	この日は基本皆さんに出てほしい。
	足立委員	出られない人もいる。
	田中克美委員長	それはもう承知の上だ。
	中島議会事務局長	自治会等は希望のあったところでいいか。
	田中克美委員長	自治会は希望のところだ。だが、こちらからやってくださいと言った方がいい。
	柳委員	各自治会は自治会長会でまとめて集約して。9地区するには日数が足りない。
	田中克美委員長	合同も考えている。かち合うこともあるし、。

	足立委員	20日までは本会議だ。それはダメだと思う。 橋本議長どうか。
	橋本議長	当初のとおり全体の後に各団体をするなら9月の28日でもいいが、団体全部やってからというのはちょっと、。
	田中克美委員長	全部でやっていくと、後がずっとずれてしまう可能性があるので、それで28日を提案したのだが。
	足立委員	20日から28日まで8日間しかない。1週間しかない。20日までは本会議だから、日程的な縛りが出てくるから言ってる。
	田中克美委員長	この全町に向けての会は10月5日にしよう。10月5日土曜日、会場は役場で。 70周年のコンサートは何時からか。
	足立委員	14時だ。
	田中克美委員長	では午前中にして、土曜日の10時から12時。中央公民館が使えるかどうかということがあるが、おそらく会場は役場になると思う。役場の大会議室ということで。 混乱させてしまい申し訳ない。 他何かあるか。
	皆	なし。
閉会	田中克美委員長	以上で閉会する。 *起立、礼 15時42分閉会

上記のとおり会議の次第を記録し
これを証するため、ここに署名する

議会活動の在り方検討特別委員会委員長

田中克美

